

避難場所

どこが一番近いですか？

市役所で定めている避難場所は、全部で51カ所あります。自分の自宅から一番近い避難場所はどこでしょう？そこまでどんな経路で移動するのが一番安全でしょうか？ぜひ、家族で話し合ってみてください。

また、緊急時の連絡先として、市役所などのほかに親戚や知人の連絡先・連絡方法を確認しておきましょう。

避難場所	住所
中央公民館	隈府865
隈府小学校体育館	隈府795
菊池南中学校体育館	隈府833
菊池南中学校武道館 2F	隈府904
菊池女子高等学校体育館	隈府1081
菊池女子高等学校講堂	隈府1081
菊池市ふれあい交流センター「木楽良館」	袈裟尾445-12
菊池市福祉会館	隈府888
西部市民センター	西寺1371-1
菊池高等学校体育館	隈府1332-1
菊池青少年ホーム	隈府1272-2
菊池体育センター	隈府1272-2
菊池北小学校体育館	隈府1530-1
菊池北中学校体育館	隈府1515
菊池市総合体育館	巨538-2
菊池北中学校寄宿舎	大平637
迫間支館	大平600
迫間体育館	大平645-1
菊之池小学校体育館	西寺1928
菊之池体育館	西寺1903-1
花房小学校体育館	出田2516
花房支館	出田2532
菊池市浄水センター	赤星1818
やまびこ体育館	班蛇口1390
龍門小学校体育館	龍門356
龍門支館	龍門339-1

避難場所	住所
斑蛇口湖ボート場艇庫兼研修センター	斑蛇口525-2
小木体育館	小木1631-10
小木集会所	小木辛野
迫水小学校体育館	重味2836-1
迫龍ふれあいセンター	重味3296
河原小学校体育館	下河原4692
水源小学校体育館	四町分1031
きくちふるさと水源交流館	原1600
水源支館	原1607
水迫里山の家	原2931-1
老人福祉センター	七城町流川394-1
七城公民館	七城町甲佐町72-1
七城温泉ドーム	七城町林原962-1
多目的研修センター	旭志小原240
旭志中学校体育館	旭志小原224
旭志体育館	旭志小原189
旭志小学校体育館	旭志新明2790
泗水B & G 海洋センター体育館	泗水町吉富100-3
泗水公民館	泗水町福本242-1
泗水体育館	泗水町福本242-1
泗水中学校体育館	泗水町豊水3490
泗水小学校体育館	泗水町豊水3481
泗水西小学校体育館	泗水町田島333
泗水第2体育館	泗水町永2618
泗水東小学校体育館	泗水町住吉2851

※自主避難する場合は、あらかじめ安全対策課または各総合支所総合振興課へご連絡ください。

緊急時の連絡先

名称	所在地	電話番号
安全対策課	隈府888	(25)7203
七城総合支所	七城町甲佐町74-1	(25)1000
旭志総合支所	旭志小原240	(37)3111
泗水総合支所	泗水町福本383	(38)2111
菊池広域連合消防本部	菊陽町原水7-1	096(232)9331
北消防署	赤星2080	(25)3053
西消防署	合志市合生4107-1	096(242)1115
菊池警察署	隈府790	(24)0110

問い合わせ先

防災や消防団、自主防災組織に関するお問い合わせは、安全対策課(☎(25)7203)へお問い合わせください。

菊池市防災マップを活用しましょう

菊池市では「菊池市防災マップ」を作成し、各家庭に配布しています。防災マップには、避難所や危険区域、緊急連絡先などが掲載されています。

自宅にない場合は、安全対策課または各総合支所総務振興課へお問い合わせください。



「自主防災組織」をご存知ですか？「自分たちの地域は自分たちの手で守ろう」という自発的意識から結成される防災のための組織です。**なぜ、自主防災組織が必要なの？** 大規模な災害が発生した場合、消防署などの防災関係機関は全力をあげて防災活動を行います。しかし、ライフラインや交通網の寸断、同時に多発する火災などの悪条件により、十分な活動ができないことも考えられます。そんなとき、頼りになるのは隣近所の助け合いです。この助け合いを地域で組織化したものが自主防災組織で、被害の軽減や復旧の大きな力となります。

具体的に、何をやるの？ 地域で防災について考え、取り組むことが自主防災組織の活動です。例えば、防災訓練を行い、実際に災害が起こった場合にどんな行動をとればいいのか確認することも大切です。また、危険な場所がないか確認したり、情報連絡網を作成することなども災害時には役立ちます。

組織はどうやって作ればいいのか？ 組織づくりは、地域の実情に合わせて作ることが大切です。方法は、大きく次の2つがあります。

① 町内会や自治会など現在ある組織を中心に結成する方法

② 防災活動のための新しい組織を結成する方法

自主防災組織の作り方と活動

手順1. まずは話し合しましょう。

町内会や自治会の総会または役員会で自主防災組織の必要性や、自分たちの地域にはどんな組織の大きさが合っているのか話し合しましょう。

安全対策課に、組織結成の方法や防災計画の作り方などを相談してください。



手順

手順2. 結成に同意を得ましょう

自治会単位で組織を結成する場合、総会などで組織結成の主旨や活動内容を説明します。住民の同意が得られれば、自主防災組織が結成できます。

菊池安心メールをご存知ですか？

菊池市の火災・防災・防犯・交通に関する緊急連絡を迅速かつ正確に行うため、菊池安心メールを運用しています。登録すると安全対策課および各総合支所が発信する情報メールが直接個人の携帯へ届きます。

登録方法

「kam@123123.tv」に空メールを送信すると、会員登録用のメールが届きます。指示に従い登録してください。

登録メールが届かない場合は、受信拒否設定されている場合があります。それぞれの機種により受信設定を行ってください。

※画面はイメージです



活動1. 防災活動を開始しましょう。

作成した活動計画書に基づいて、防災活動を行きましょう。

例えば、大雨の時に氾濫しそうな河川や水路がないか、地震の時に崩れる危険性のある崖や塀はないかなど、地域の危険箇所を確認します。

また、地域の地図に避難所や避難ルート、調べた危険箇所を書き入れた「防災マップ」を作りましょう。消防署や交番、市役所などの緊急連絡先を記入しておく、いざというときに役立ちます。



活動

活動2. 住民に知らせましょう

「防災マップ」などができたら、住民に知らせましょう。みんなで情報を共有し、地域の人たちとコミュニケーションを深めることも災害時、力を発揮するためには重要です。

活動3. 防災訓練をしましょう。

いざというときに慌てないために欠かせないのが防災訓練です。避難訓練や初期消火、炊き出し、応急手当などがあります。「訓練」と堅く考えず、地元のお祭りや併せて炊き出し訓練を行うなどみんなが楽しく参加できる工夫をしましょう。そうすることで参加意欲も高まり、効果も上がります。

訓練って何をしたらいいの？

どんな訓練をしたらいいのかわからないという人は、安全対策課へ相談してください。地域の消防団と連携して、指導を行います。

